

2025年7月17日

東京大学大気海洋研究所
所長 兵藤 晋

教員の公募について

このたび、当研究所では下記の要領で教員を公募します。

記

1. 職名及び人数： 准教授 1名
2. 契約期間： 期間の定めなし
3. 採用予定時期： 2026年4月以降のできるだけ早い時期
4. 試用期間： 採用された日から6ヶ月間
5. 就業場所： 大気海洋研究所（千葉県柏市柏の葉5-1-5）
変更の範囲：本学の指定する場所（配置換え又は出向を意に反して命じられることは原則ありません。詳細は東京大学教員の就業に関する規定第4条による。）
6. 所属： 海洋地球システム研究系 海洋物理学部門
7. 公募の趣旨及び業務内容：

海洋物理学部門では、海洋の流れや大気海洋間の相互作用に関する物理現象や基礎過程について、観測に基づく定量的把握とメカニズムの解明を行うことを目指して、海洋循環の構造と変動、水塊の分布と形成・変質、大気海洋間の相互作用とその結果生じる海洋・大気擾乱などの研究を行っています。また、共同利用・共同研究拠点の構成員として、積極的に学際的研究に取り組み、大型研究計画や船舶観測の立案・推進、観測機器・流体実験設備・数値モデルの開発・導入などを通して、所内外の研究者との共同研究を推進しています。

本公募では、船舶観測を主体とする研究を通じて、海盆から全球規模の海洋循環の解明に取り組み、次世代のリーダーとして国内外の研究コミュニティを牽引できる方を求めます。また、海洋物理学の深化を図ると同時に、気象学や海洋化学、生物海洋学といった周辺研究分野との連携による先端的研究を展開することを期待します。さらに、共同利用・共同研究拠点としての当所の活動を推進するため、学術研究船白鳳丸・新青丸等の活用による学際的共同利用研究、柏地区および大槌・奄美地区の陸上施設での共同利用研究、および国際共同研究に意欲的に取り組むことを期待します。なお、大気海洋科学に関わる人材を育成するため、大学院教育にも積極的に携わっていただきます。

「東京大学ダイバーシティ&インクルージョン宣言」のもと「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき女性の積極的な応募を歓迎します。

変更の範囲：配置換え、兼務及び出向を命じることがあります（意に反して命じられることは原則ありません。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
8. 就業時間： 専門業務型裁量労働制により1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9. 休日： 土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10. 休暇： 年次有給休暇、特別休暇 等

- 1 1. 賃金等： 本学の規定に基づき学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。諸手当、賞与（年2回）、通勤手当（原則 55,000 円/月まで）の他、本学の定めるところによる。（参考：年収約 700 万～/月収約 35 万～。ただし、あくまで概算であり、学歴、職務経験等を考慮して決定されるため、記載の金額を保証するものではありません。）
- 1 2. 加入保険： 法令の定めにより、文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
- 1 3. 応募資格： 博士の学位を有すること
- 1 4. 提出書類：
 - A) 履歴書（東京大学統一様式（日本語 <https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html> または英語 <https://www.u-tokyo.ac.jp/en/about/jobs.html>）による。写真貼付のこと。研究中断期間等に関して特記することがあればここに含めて下さい。）
 - B) 研究業績目録（原著論文、総説、その他に分け、査読の有無を明記し、本人名に下線を付すこと。わかるものについては被引用回数と算出に使用したデータベース名を付記すること。著作名が戸籍名と異なる場合、複数の著作名を用いている場合は、業績目録の冒頭に、その説明を付記して下さい。）
 - C) 主要論文5編の PDF
 - D) これまでに行ってきた研究・教育の概要。（A 4用紙2枚以内）
 - E) 今後の研究・教育に関する抱負。共同利用・共同研究拠点及び大気海洋科学の将来に関する展望と抱負も必ず記述して下さい。（A 4用紙2枚以内）
 - F) 研究航海歴、これまでに獲得した競争的外部資金、国内外での研究プロジェクトや学会の役員歴、学術雑誌の編集委員歴など、その他参考になる事項
 - G) 応募者について参考意見を述べることのできる人（2名）の氏名および連絡先
 - H) 学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告書（<https://www.aori.u-tokyo.ac.jp/recruit/files/shinkokusho.docx>）※ 2 1. その他 を参照のこと
- 1 5. 提出書類送付先及び提出方法：

提出書類を PDF 形式の添付ファイルとし、件名に「海洋地球システム研究系教員応募」と記載し、e-mail で下記アドレスに送付してください。（郵送不要）
soumu-recruit@aori.u-tokyo.ac.jp（◎を@に変えてお送りください）

添付ファイルは 20 MB 程度以内にまとめて圧縮し、必要に応じてパスワード保護してください。大容量になる場合には、適当なオンラインストレージサービスを用いて構いません。

※ 2～3 日（休日等を除く）以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。
- 1 6. 応募書類提出期限： 2025年9月29日（月） 17時必着
- 1 7. 選考方法： 書類選考の後、少数名を対象として面接を行います。選考にあたっては、選考ワーキンググループが適切と考える方に参考意見を求めることがあります。選考結果は、採用・不採用に関わらずお知らせします。
- 1 8. 問い合わせ先：

〒277-8564 千葉県柏市柏の葉5-1-5
東京大学大気海洋研究所 海洋地球システム研究系 海洋物理学部門 岡英太郎
Tel: 04-7136-6042
e-mail: eoka@aori.u-tokyo.ac.jp（◎を@に変え送信して下さい）
- 1 9. 募集者名称： 国立大学法人東京大学

20. 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）

21. その他：

- ・取得した個人情報、この選考以外の目的には使用しません。
- ・文科省通知により、学生が安心して就学できる環境を確保するため、教員選考時においてセクハラ・性暴力等を原因とする懲戒処分歴等の確認が必要となっています。
- ・採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

- ・海洋地球システム研究系海洋物理学部門の教員構成（2025年7月1日現在）は以下の通りです。

教授 佐藤正樹 岡英太郎

准教授 藤尾伸三 伊賀啓太

助教 柳本大吾 大野知紀

部門ウェブサイト <https://dpo.aori.u-tokyo.ac.jp/>